

11月12日

テーマ：「初代教会の姿」

聖書箇所：使徒の働き2章46、47節

◆今日のみことば

そして毎日、心を一つにして宮に集まり、家でパンを裂き、喜びと真心をもって食事とともにし、神を賛美し、すべての民に好意を持たれた。主も毎日救われる人々を仲間に加えてくださった。使徒の働き2章46、47節

◆メッセージ

ペンテコステ（五旬節）というお祭りの日に、みんなが神さまを礼拝するために集まっています。ペテロさんが「罪を言いあらわしなさい。そうすれば、イエスさまがゆるしてくださいます。」と言いました。そのことばを信じ受け入れて、バプテスマを受けた人がその日3000人ほど弟子に加えられました。加えてくださったのは、神さまです。こうして、エルサレム教会が誕生しました。彼らは、使徒たちの教え、つまり聖書のみことばをよく聞き、しっかりと従いました。もっているものを分かち合いました。イエスさまが行うようにとおっしゃった聖餐式の恵みを味わい続けました。どんなことでも、神さまに祈りをしていました。本当に熱心だったことが分かります。また、使徒たちによって多くの不思議としるしが行われた、と使徒の働き3章43節にあります。



信者となった者たちはみんないっしょにいて、全部のものを仲良くわけあっていたのです。そして、毎日、心を一つにして宮に集まり、いっしょに食事をしていました。生活のためのお金もかかりましたので、お金を持っている人はお金を持ってきたり、また、持っているものや財産を売ったりして、みんなの必要にしたがって、同じように仲良く分け合いました。喜んで、楽しくくらし

していました。

神さまを賛美し、イエスさまのお話を一生懸命にしている信者たちのすばらしい生活を見て、信じる人たちがたくさん増えました。神さまが毎日救われる人々を仲間に加えてくださった、と2章47節に書いてあります。毎日加えてくださったのですよ。なんと嬉しいことでしょう。教会が神さまのみことばにしっかりと従っていると、神さまが、信じる人々を加えてくださるのですね。私たちも、神さまのみことばにしっかりと従っていきましょう。そして、教会学校におとも



◆お祈り

「神さま、教会学校をありがとうございます。神さま、他の人に親切にできるようにさせてください。」

(聖泉キリスト教会牧師 村松宏二)